

令和6年8月1日  
青森市福祉部高齢者支援課長

## 青森市役所の一部の窓口に軟骨伝導イヤホンを設置しました

感染予防を行いつつ、聞こえに不安のある市民が安心して手続できるよう、令和6年8月1日から市の窓口に軟骨伝導イヤホンを設置しましたので、取材・報道をお願いします。



### 軟骨伝導イヤホン

「軟骨伝導」は、奈良県立医科大学の細井裕司学長が発見した新しい技術です。

頭蓋骨の振動による「骨伝導」と異なり、外耳道の軟骨を通じて音を伝える仕組みで「第三の聴覚経路」と呼ばれています。

イヤホンは集音器とセットになっており、小さな声もしっかりと聞き取ることができ、音漏れしにくく、大声で話すことによる個人情報周囲に聞かれるリスクも低減できます。

### 設置窓口

市役所駅前庁舎 市民課、生活安心課、市民税課、国保医療年金課、  
障がい者支援課、介護保険課、高齢者支援課

### 設置の経緯

新型コロナウイルス感染症の位置付けが季節性インフルエンザ等と同じ5類感染症に変更されましたが、感染症予防の観点から、パーテーションの設置やマスクを装着した対応が続いており、声が大きくなったり、相手が聞き取れるまで同じ話を繰り返すケースがあります。

こういった窓口環境を改善するため、感染予防を行いつつ、聞こえに不安のある市民が安心して手続できるよう、軟骨伝導イヤホンを窓口に設置します。

